

茨木スクールカウンセラー研究会 日記

第28回 2013年11月開催 逆転移をよみとる の巻

事例を聞いた後、参加者が現場をイメージして本番さながらのコンサルテーションを行うといった事例検討。今回は、参加者からなかなか言葉が出てきませんでした。そしてなんだか言った後もフィットしない…。捉えきれないモヤっと感…。

その捉え難さに出会ったとき、心理士としてどのようにアセスメントし介入していくのか。そんな中で喚起される心理士自身の不安(逆転移)をひろっていき、それを含めてアセスメントをしていくことの大切さを学んだ会でした。

記録： はんなり (臨床心理士)

日時：2013年11月24日(日) 13:00 ~ 15:00

場所：茨木市男女共生センター ローズWAM

参加者：6名(大阪府、兵庫県、京都府、奈良県、)

本日の話題：

1. 輪読「アタッチメントと臨床領域」第10章
2. 事例検討 ~捉え難い臨床像のアセスメント~
3. _____

次回開催予定：2013年12月22日(日)13:00~15:00